

県北 広域振興局長

提出者 株式会社中塚工務店
住所 〒028-0015 岩手県久慈市源道13-21
氏名 代表取締役 中塚邦幸

(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)

地球温暖化対策（変更）計画書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第82条第1項（第82条第2項）の規定により、次のとおり提出します。

1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	株式会社中塚工務店	* 整理番号			
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県久慈市源道13-21	* 受理年月日	年 月 日		
エネルギー使用量	kl	* 施設番号			
自動車の使用台数	73 台				
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。				
二酸化炭素の排出の抑制のための措置					
その他の地球温暖化の対策に関する事項					
変更年月日及び理由	年 月 日				
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない				

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
		kℓ
		kℓ
		kℓ

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- 2 エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に、記載してください。
- 3 エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載してください。
- 4 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させてください。
- 5 2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。

別紙 その2

1 二酸化炭素の排出の抑制のための措置

(1) 二酸化炭素の排出を抑制するための取組 (計画)

【目標値】

- ・令和5年度実績を基準に、3ヶ年(令和6年度・7年度・8年度)で燃料使用量5%削減を目標とする
(令和5年度実績 燃料使用料 ガソリン47,568ℓ・軽油453,378ℓ)

【具体的な取組】

○省エネルギー

- ・冷暖房の適切な温度管理をする

○再生可能エネルギー(再エネ設備導入、再エネ由来電力の調達)

- ・太陽光パネルの設置と電力利用を促進する
- ・再生可能エネルギーの普及促進をしている久慈地域の小売電気事業者を利用する

○自動車利用抑制

- ・近距離は徒歩・自転車等を活用する

○輸送の合理化

- ・短距離かつ燃料消費の少ない運行経路を計画する

備考 主に次のことを記載してください。

- ・省エネルギー対策として、冷暖房の適切な温度管理、製造工程における熱効率の向上、省エネ設備の導入等
- ・再生可能エネルギーの導入、再生可能エネルギー由来電力の調達
- ・自動車利用の抑制に係る取組
- ・定期的な荷受け・荷出しがある事業所は、輸送方法の合理化に係る取組

(2) 計画実現のための具体的な方法

- ・目標値を社内で共有し計画実現の意識を高める

(3) 計画の達成度の把握方法

- ・燃料使用量を集計し責任者へ報告する

2 その他の地球温暖化の対策に関する事項

- ・スチール缶/アルミ缶を分別収集しリサイクル活動を推進する
- ・コピー用紙は、古紙資源を活用した製品を利用する
- ・地域の環境清掃活動に参加する

別紙 その3（自動車用）

1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量（5年度）

自動車			二酸化炭素の排出	
燃料別	保有台数	燃料使用量	排出係数（B）	排出量
ガソリン	21（2）	35,014 ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	80,187 kg-CO ₂
軽油	52（0）	311,087 ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	814,882 kg-CO ₂
L P G	（ ）	kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂
電気		kWh	0.477 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂
その他	（ ）		kg-CO ₂ /（ ）	kg-CO ₂
合計	73（2）			895,069 kg-CO ₂

備考1 保有台数欄の（ ）には、ハイブリッド車の台数（内数）を記載してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令（平成11年政令第143号）の第3条の規定により算定してください。

2 二酸化炭素の排出の抑制のための措置

【目標値】

・令和5年度実績を基準に、3ヶ年(令和6年度・7年度・8年度)で燃料使用量5%削減を目標とする
(令和5年度実績 燃料使用量 ガソリン35,014ℓ・軽油311,087ℓ)

【具体的な取組】

○エコドライブ

・駐停車時のアイドリングストップをこまめに行う

○輸送の合理化

・短距離かつ燃料消費の少ない運行経路を計画する

○電動車

・車両買い替えの際には電動車の導入を検討する

○自動車利用抑制

・近距離は徒歩・自転車等を活用する

備考 主に次のことを記載してください。

- ・エコドライブの取組（駐車時のエンジン停止、急発進や急加速の抑制等）
- ・輸送方法の合理化に関する取組
- ・電動車（ハイブリッド自動車、電気自動車等）の導入
- ・輸送業務以外での自動車利用の抑制に係る取組

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項

- ・洗車を短時間で終わらせ節水に努める
- ・オイル交換・点検整備を定期的に行う